

# 正誤表

よくわかるトレーニングテキスト  
Access 2000 Ⅲ マクロによるシステム構築入門

FPT0008

## 【改版時期】

奥付日付	版数
2001年02月19日	第1版
2001年05月09日	第2版
2001年12月07日	第3版
2003年10月20日	第4版

## 【修正箇所】

ページ数	誤	正	修正版数
P144	図内 「Q17月次データを更新」クエリを実行	「Q16月次データを更新」クエリを実行	第4版
P171	図内 ■Q20在庫残を更新	■Q21在庫残を更新	第4版
P210	▲▲▲2 「R04仕入一覧表」レポートの印刷 1行目 ①「F07仕入伝票入力」を開きます。	①「F07仕入伝票」を開きます。	第4版
P246	4 「F99メインメニュー」フォームの修正 2行目 フォームは「F04申請伝票」フォームだけです。また、「F04申請伝票」フォームは、...	フォームは「F03申請伝票」フォームだけです。また、「F03申請伝票」フォームは、...	第4版
P247	1行目 ③《開く時》イベントプロパティ...	③《アクティブ時》イベントプロパティ...	第4版
P 10	参考 キーと候補キー	11ページ下部へ移動しました。	第3版

【修正箇所】

ページ数	誤	正	修正版数
P 11	参考 主キー テーブルの中で… …主キーとします。 (全文)	以下のように、全文修正し、12ページ下部へ移動しました。  テーブルの中でレコード(行)を一意に識別できるキーを、そのテーブルの「主キー」に設定します。 レコードを一意に識別できるキーが複数存在する場合はデータ管理上もっとも適切なものを選択し主キーに設定します。単独ではレコードを識別できなくても複数のフィールド(列)を組み合わせることによりレコードを一意に識別できるものがあればこれを主キーに設定します。 「商品CD」は「商品マスター」テーブルのデータを一意に識別できますが、「売上明細」テーブルのように、候補キーフィールドがない場合は複数のフィールドを組み合わせでキーとなり得るかを検討します。 複数のフィールドを組み合わせてもレコードを識別できないか、不必要に複雑化するようなら、連番フィールドを追加して主キーとすることもできます。	第3版
P135	図内の赤字 物品ごとに在庫数と税込金額を小計	物品ごとに税込金額を小計	第3版
P 7	■検定試験マスター 画面 「検定CD」	「検定試験CD」  (フィールド名を修正しました。)	第2版
P 53	ページ下部の表 物品CD 物品名(主キー)	物品CD(主キー) 物品名  (主キーの位置を修正しました。)	第2版
P121	7 マクロの動作確認	※テストデータを削除し、最適化してください。  (※の文章を追加しました。)	第2版